

教 科 用 図 書 採 択 参 考 資 料 綴 り

教 科 名 英 語

調査研究報告書

(小委員会名： 外国語)

1. 調査研究の経過及び内容	<p>◆調査研究の経過</p> <ul style="list-style-type: none">・6者の教科書見本を5委員で分担し調査して、1者につき2～3人で研究した。・小委員会において、示された調査研究の観点ごとに意見を集約、協議し、それぞれの特徴や違いを明らかにしながら、当委員会として報告すべき事項と少数意見に分けて確認を行った。・北海道教育委員会の採択参考資料を参考に、「教科用図書採択参考資料」を分担して執筆し、小委員会委員長が集約、推敲したのち、委員の確認の後、当報告書を作成した。 <p>◆調査研究の内容</p> <ul style="list-style-type: none">・「取扱内容」では、「4技能」(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)及び「知識・技能の習得、活用、探求への対応」について、どのような取り上げ方をしているかについて言及した。・「主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応」では、それに関わる学習活動の工夫について言及した。・「内容の構成・排列」では、題材の扱い方についての系統性、発展性の工夫について言及した。・「使用上の配慮等」では、学習意欲を高める工夫、学習に主体的に取り組ませる工夫、使用上の便宜等について明らかにした。・具体的な調査研究内容は、別紙「教科用図書採択参考資料」に教科用図書見本本ごとに記載した。
2. 調査研究の具体的資料	<ol style="list-style-type: none">1 教科書編修趣意書2 採択参考資料3 学習指導要領解説
3. 少数意見等	<ul style="list-style-type: none">・教科書が大きく、また、見た目の取扱量が多く見にくい。(東京書籍)・各ユニットの「Scenes」が漫画風で、やや分かりづらい感がある。(開隆堂)・新出単語の配置が数カ所にわたっていて把握しづらい。(三省堂)・他の教科書よりも文字が詰まっている印象を受ける。(教育出版)・カラー写真が少なく、登場キャラクターもインパクトと魅力に欠ける(啓林館)

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	2・東書	第1学年 第2学年 第3学年	英語・701 英語・801 英語・901	NEW HORIZON English Course 1 NEW HORIZON English Course 2 NEW HORIZON English Course 3
取扱内容	<p>○「聞くこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～あとで伝えるべき情報を聞き取る活動やラジオトークを聞く活動 第2学年～店内のコマーシャルを聞き、商品の長所を聞いたり、留守番電話の伝言を聞き取ったりする活動 第3学年～食品輸入国などの社会的な話題に関する講演を聞き、話し手の伝えたい内容を聞き取る活動</p> <p>○「読むこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～図や表などの情報を参考に、書き手の考えを読んだり、物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを読み取ったりする活動 第2学年～イヌイットの生活や地球温暖化についての説明文を読み取る活動 第3学年～絶滅の恐れがある動物たちや災害時の外国人支援についての説明文を読み取る活動</p> <p>○「話すこと [やり取り]」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～即興で話し続ける活動（時間についてはレベルアップしていく）や道案内やレストランでの注文 第2学年～好きな食べ物やその理由についてたずねたり、自分の好みや要望を伝えたりし、役割を決めてやりとりをする活動 第3学年～食品を選ぶ際に重要視するのは「産地？ 値段？」などに関して、即興的に自分の考えをスピーチする活動</p> <p>○「話すこと [発表]」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～クラスメイトや家族など、身近な人が決まった曜日にすることを紹介する活動 第2学年～クラスで人気のあるものを調べて、その結果を発表する活動 第3学年～これまで経験してきたことを発表したり、自然保護に関しての自分の考えを発表したりする活動</p> <p>○「書くこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～目的に合わせた「絵葉書」や「グリーティングカード」を作成する活動 第2学年～友人のメールに返信したり、お世話になった人に、手紙で感謝の気持ちを伝えたりする活動 第3学年～資料から読み取った情報について、事実と意見を分けて書く活動</p> <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～「Stage Activity2」では、好きな有名人や尊敬する人にたずねたり、説明したりする。またそれをクラス新聞にする。課題解決学習に向けての手立てがとられている。 第2学年～「Stage Activity3」では、ALT の先生に自分の町のおすすめの場所について紹介し、相手にその場所の特徴や良い点を伝える活動がある。情報カードにおすすめの場所やその説明を記入し、自分の町のマップに印をつけ、相手にわかりやすく説明する手立てがとられている。 第3学年～「Stage Activity2」では、外国人観光客に向けて日本の魅力を知ってもらうパンフレットを作成する。日本文化の興味深い点や不思議な点も踏まえながら、魅力あるパンフレットを作成する活動。</p>			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				

<p>排内 列容 ・の 分構 量成 等・</p>	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元の終わりに、文法の説明が詳しく書いてある。 ・どの学年も Unit の学習を積み上げた先にあるのが、Stage Activity であり、領域統合的なパフォーマンス活動を行うことができる。例えば第3学年では Unit1 では「経験についてのやりとり」、Unit2 では「ずっと続けていることについてのやりとり及び発表」、Unit3 では、「情報を整理し書く」といったように、それらを踏まえて Stage Activity で「これからの経験を振り返って活動報告」をするといったような流れである。
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○教科書のサイズがA4版で、生徒が使用しているノートやワークよりも大きい、イラストや写真も大きく見やすくなっている。</p> <p>○現在、小学校で使用している教科書と同じ出版社なので、小中連携がスムーズにいきやすい。(Picture Dictionary で習った単語など。)</p> <p>○QRコードがついているため、生徒が家庭で使用する際の予習・復習がしやすい。</p> <p>○書体の工夫や、配色など、インクルーシブ教育への配慮がなされている。</p> <p>○ICT教材を取り入れている。</p> <p>○英語の歌が随所にちりばめられている。</p> <p>○SDGsに関連した題材を取り入れている。</p> <p>○1年次のUnit1～Unit5までは、Partの最初に小学校で慣れ親しんだ表現を使って話すことができ、小中の接続が意識されている。</p> <p>○QRコードが付いているので、家庭学習でも使用できる。</p> <p>○4線が新しくなり、見やすく、書きやすい。</p> <p>○手書きに近い書体を開発し、文字習得への負担が軽減されている。</p> <p>○使っている写真が色鮮やかで種類が豊富。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>○be動詞と一般動詞を一度に教える。</p> <p>○各単元の初めのページで、動画を見ながら内容を読み取る。</p> <p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	9・開隆堂	第1学年 第2学年 第3学年	英語・702 英語・802 英語・902	SUNSHINE ENGLISH COURSE 1 SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 SUNSHINE ENGLISH COURSE 3
取扱内容	<p>○「聞くこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～友達の自己紹介や他己紹介を聞いたり、各単元の「scene」で4コマ漫画の内容を聞き取ったりする活動</p> <p>第2学年～週末の予定や将来の夢についてのスピーチを聞いたり、空港アナウンスを聞いたりする活動</p> <p>第3学年～時計店で、店員と客のやりとりを聞いたり、非常時のアナウンスを聞き取ったりする活動</p> <p>○「読むこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～友達の自己紹介や人物紹介を読んだり、絵本や標識、看板などの情報を読み取ったりする活動</p> <p>第2学年～『ごんぎつね』など、生徒が小学生のころに聞いたことのある話を読み取ったりする活動。</p> <p>第3学年～マララさんの演説や食品ロスについて紹介する文章の内容を読み、物語の順序や大切な部分を読み取ったりする活動</p> <p>○「話すこと [やり取り]」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ハンバーガーショップでの活動や道案内をする活動、夏休みの出来事や今しなければいけないことを、友人と伝えあう活動</p> <p>第2学年～「無人島に持っていくなら…」といったディスカッションや道案内をする上で役割を決めて、やりとりしたりする活動</p> <p>第3学年～地元のものを外国の人にPRする台本を考え、魅力的に発表をする活動</p> <p>○「話すこと [発表]」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～物語を学んだ後に、紙芝居形式で他へと伝える活動</p> <p>第2学年～1年間を振り返り、自分が成長したと思うことを伝える活動</p> <p>第3学年～中学校3年間の思い出を振り返り、他へと発表する活動</p> <p>○「書くこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～絵はがきを書く活動</p> <p>第2学年～文章構成を考えながら、相手が分かりやすい文章を作る活動</p> <p>第3学年～記者会見における原稿の書き方を体験する活動</p> <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～「Our project3」では、自分が選んだ絵や写真について、メモやマッピングを基にスピーチをする活動</p> <p>第2学年～「Our project6」では、「この一年で得た宝もの」について考え、思い出に残っている行事やその理由、具体的なエピソードについてスピーチを聞き合い、感想や共感できる点などを交流する活動</p> <p>第3学年～「Our Project7」では、ある人物や架空の人物になりきって「記者会見」を開く。グループになり、会見役と記者役に分かれて実施する。その際に意識したことや工夫した点を共有することもできる活動</p>			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				

<p>排 列 の 分 量 成 等</p>	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第1学年～自分のことや身近なことについて表現し、即興で質疑応答ができる活動 第2学年～自分が感心のある日常的な話題について、即興で自己表現できる活動 第3学年～社会的な場面を想定して、即興でのコミュニケーションができる活動</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○教科書のサイズがB5 wide版で、生徒が使用しているノートやワークと同等のサイズで持ち運びがしやすい。 ○QRコードがついているため、生徒が家庭で使用する際の予習、復習がしやすい。 ○書体の工夫や、配色など、インクルーシブ教育への配慮がなされている。 ○ICT教材を取り入れている。 ○SDGsに関連した題材を、各学年とも2単元以上取り入れている。 ○各単元において、基礎・基本の習得、内容について深く考える等、見やすく配置されている。 ○特にProjectは協働学習で学び合い、高め合うことができるような仕掛けが設定されていて、充実した学び合いに繋げやすい。 ○ICT教材が充実していて、各単元の「Scene」のマンガアニメーションや「Think」の動画を家庭でも視聴できる。 ○ページ丸ごとのカラー写真が鮮やか。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>○各単元の初めのページで、会話形式のマンガで文字を見ながら、新出文法を学ぶ形態となっている。 ○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	15・三省堂	第1学年 第2学年 第3学年	英語・703 英語・803 英語・903	NEW CROWN English Series 1 NEW CROWN English Series 2 NEW CROWN English Series 3
取扱内容	<p>○「聞くこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～商品説明など聞き手が必要な情報や、話し手が伝えたいこと、アナウンスなどを聞き取る活動と、「Check」で確認する活動</p> <p>第2学年～空港でのアナウンスなど、話し手が伝えたいことを聞き取る活動や、ラジオなど、話の全体的な内容を聞き取る活動と、「Think & Act」で確認する活動</p> <p>第3学年～ボイスメッセージなど聞き手が必要な情報を聞き取る活動や、落とし物の問い合わせ等をする活動と、「Think & Act」で確認する活動</p> <p>○「読むこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～紹介文を読んだり、記事の内容を読み取ったりする活動</p> <p>第2学年～スピーチ原稿を読んだり、コラムの要点を読み取ったりする活動</p> <p>第3学年～意見文を読んだり、コラムの概要を読み取ったりする活動</p> <p>○「話すこと [やり取り]」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ペアで、身の回りのものや絵を参考にして説明したり、たずねたりする活動</p> <p>第2学年～ペアやグループで、興味のある物事の紹介や、ある人物になりきって受け答えする活動</p> <p>第3学年～ペアやグループで、ある人物になりきって受け答えしたり、思い出やメッセージを考えて発表したりする活動</p> <p>○「話すこと [発表]」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～偉人を紹介したり、マニフェストを発表する活動</p> <p>第2学年～将来の夢の紹介</p> <p>第3学年～聞いてほしい曲の紹介や、20歳の自分にビデオメッセージを作る活動</p> <p>○「書くこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～学校生活や行事を紹介するメールや、絵日記を書く活動</p> <p>第2学年～行ってみたい国についてエッセイを書く、調査活動をした後にレポートを書く活動</p> <p>第3学年～おすすめの日本語や本を紹介する活動、自己PRカードや招待状を書く活動や、英語の詩を書く活動</p> <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～「Project」のページにおいて、理想のロボットを発表したり、タウンガイドを作成したり、自分の大切なものを紹介したりするなどの発展的な学習</p> <p>第2学年～「Project」のページにおいて、将来の夢を紹介したり、修学旅行のプランを提案したり、ディスカッションするなどの発展的な学習</p> <p>第3学年～「Project」のページにおいて、日本限定のアイスクリームを提案したり国際交流イベントに出展するための地域の文化を紹介する原稿を書いたり、ディスカッションするなどの発展的な学習</p>			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				

<p>排内 列容 ・の 分構 量成 等・</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第1学年～小学校で習った単語を使って、「Starter」で小学校の学びを中学校の学びにつなげる教材から始まり、実際の生活とリンクさせながら身近な人や物を紹介したり、聞きたいこと、知りたいことを考えたり、後半では時制に関連させて、現在していることを伝えたり、過去について説明したり、単純未来や意志未来についても扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 第2学年～「Starter」の「This Month's Books」というテーマでの読み物から始まり、接続詞を用いて複文で表したり、不定詞を用いて説明を加えたり、目的語を2つ用いて表現したり、2つ以上の物を比べたり、現在完了を用いて過去から現在にまたがる内容を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 第3学年～「Starter」の「BEST MUSIC OF ALL TIME」というテーマでの音楽紹介から始まり、自分が経験したことを伝えたり、受動態で説明したりした後に、後置修飾で人や物について詳しく説明したり、尋ねたりする内容を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○ 学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。 ・「Take Action!」で聞いて話す活動を設け会話練習の一助となっている（全学年）。また、「GET Plus」では、会話で役に立つ語彙や表現を取り上げたりしている（全学年）。 ・巻末に「What Can I Do?」を設け、英語でできるようになってほしいことを明示して、CAN-DOリストに対応した評価ができるよう工夫している（全学年）。 ○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、次のようになっている。 ・複数の「Lesson」の文法事項を整理することができる「文法のまとめ」を設けている（全学年）。 ・辞書の引き方や単語の覚え方など、学習の仕方を解説する「For Self-study」を設けている（全学年）。 ・「Drill」や「Goal」で、で既習事項の演習やまとめができるポイントを設けている。 ○ 使用上の便宜については、次のようになっている。 ・巻末に学習した「つづりと発音」（第1、2学年）、「いろいろな単語」、「単語の意味」（全学年）、「不規則動詞活用表」（第2、3学年）などのページを掲載している。 ・全ての生徒が学習しやすいよう、判読しやすい配色にするなど工夫されている ○教科書のサイズがB 5 wide 版で、生徒が使用しているノートやワークと同等のサイズで持ち運びがしやすい。 ○QRコードがついているため、生徒が家庭で使用する際の予習・復習がしやすい。 ○各単元の終わりに文法がまとめられており、その単元で学んだことが振り返りやすい。 ○書体の工夫や、配色など、インクルーシブ教育への配慮がなされている。 ○SDGsに関連した題材を、各学年とも2単元以上取り入れている。 ○デジタル教材が随所に取り入れられている。 ○使用しているキャラクターが現代的で可愛い。 ○フォントがゴシック体を主に使用しているため読みやすい。 ○レイアウトも親しみやすい。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>○be 動詞と一般動詞を一度に教える。 ○各単元の1 ページ目が、語句本文から始まっている。 ○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	17・教出	第1学年 第2学年 第3学年	英語・704 英語・804 英語・904	ONE WORLD English Course 1 ONE WORLD English Course 2 ONE WORLD English Course 3
取 扱 内 容	<p>○「聞くこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～友達の自己紹介や人物紹介を聞いたり、電話での応答で、必要な情報を聞き取ったりする活動 第2学年～将来の夢についてのスピーチを聞いたり、短期留学プログラムや英語落語を聞き取ったりする活動 第3学年～ドギーバックなどの社会的な話題において、自分の考えと比較しながら聞き取ったりする活動</p> <p>○「読むこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～友達の自己紹介や人物紹介を読んだり、標識や看板などの情報を読み取ったりする活動 第2学年～手紙やポスターなどの文章を読んで、書き手の意向や必要な情報を読み取ったりする活動 第3学年～働くことの意義や食品ロスについて紹介する文章の内容を読み、物語の順序や大切な部分を読み取ったりする活動</p> <p>○「話すこと [やり取り]」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～夏休みの出来事や今しなければいけないことを、友人と伝えあう活動 第2学年～過去にしていたことについて尋ね合ったり、盲導犬の記事やハロウィーンについての文章を読み、内容の感想を伝え合ったりする活動 第3学年～「先生は宿題をだすべきか」など、人によって様々な意見がある話題について、自分の考えを即興的に伝え合ったりする活動</p> <p>○「話すこと [発表]」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～日本と海外の文化の違いを紹介する活動 第2学年～将来の夢などの身近なことについて、その内容を相手に説明する活動 第3学年～教科書の内容について、自分で調べたことを加えるなどして、事実や感想を述べる活動</p> <p>○「書くこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～オリジナルのピクトグラムを作成し、それについて説明する文を書く活動 第2学年～教科書の文章に、自分で考えた英文を加えて書き、話を発展させる活動 第3学年～聞いたり読んだりしたことについて、自分の考えを理由や例を挙げながら書く活動</p> <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～「Project2」では、実際にクラスメイトに「好きな教科」「好きな歌手」「好きなスポーツ」などについてアンケート調査をする活動をし、ポスターで発表する活動。 第2学年～「Project2」では、日本国内のみならず「行ってみたい名所」を紹介するにあたり、「何ができるか」「どこにあるか」「有名なもの」などをマッピングしながら、自分の考えを発表する活動。 第3学年～「Project3」では、昼食は「給食」か「お弁当」でディベート活動を行う。その際に、書籍やインターネットなどを用い、より具体的に資料を収集した上で実施することで、より内容のあるスピーチに繋げている。</p>			
学習指導要領の総則 及び各教科、各学年 の目標、内容等				

<p>排内 列容 ・の 分構 量成 等・</p>	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1学年の Lesson1～3 は、小学校と同様に、生徒の身近な生活に即したコミュニケーション活動を重視した構成になっている。自己紹介や友達とのチャットなどの活動を行い、交流しながら、中学校英語への親しみを深めていく。 ・後見出しに記載されている Can-Do 自己チェックリストは、「英語で何ができるか」を確認できる一覧表になっている。 ・各レッスンの最後には、「Review」「Task」「Grammar」の3つのコーナーがついている。異なる観点をもつこれらのコーナーに取り組むことで、本文の内容や言語材料を重層的に、じっくり理解できるようになる。
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○北海道を題材にした話題が多く、生徒が親しみやすい教材が多い。</p> <p>○小学校時に学んだ表現を用いた「すごろく」や「ビンゴ」があり、小学校英語の学びを中学校での学びに繋げる仕組みが多い。</p> <p>○「即興で話す力」が身に付く Activities plus が巻末にあり、帯活動などで用いることができる。</p> <p>○付属のマスキングシートや QR コードからアクセスできる音声を利用して、自主学習に繋げることができる。</p> <p>○SDGs を意識した資料構成になっている。</p> <p>○色の識別がしやすいようにカラーユニバーサルデザインに基づいた配色をしている。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>※ 中学校用教科書目録（令和3年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	38・光村	第1学年 第2学年 第3学年	英語・705 英語・805 英語・905	Here We Go! ENGLISH COURSE 1 Here We Go! ENGLISH COURSE 2 Here We Go! ENGLISH COURSE 3
取扱内容	<p>○「聞くこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～会話からその人の情報や、好みや得意なこと、したいことなどを聞き取る活動。 第2学年～好きなことや得意なこと、したいこと、大切なことを聞き取ったり、防災バッグの説明を聞いてどんなものかを聞き取ったりする活動。 第3学年～会話からおすすめの場所やしたことなどを聞き取ったり、絵の説明から場面や状況を聞き取ったりする活動。</p> <p>○「読むこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～学校公開の案内状から時間や場所を読み取ったり、紹介文からその人物が誰かを読み取ったりする活動。 第2学年～日記から出来事や感想を読み取ったり、ガイドブックから施設やできることなどを読み取ったりする活動 第3学年～学校紹介の記事から日本の学校との違いを読み取ったり、手紙から書き手の一番伝えたいことを読み取ったりする活動。</p> <p>○「話すこと [やり取り]」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ペアでの活動を多く取り入れ、自分がしたことを伝えたり、相手がしたりしたことをたずねたりする活動 第2学年～ペアでの活動を多く取り入れ、自分の考えを伝えたり、相手の考えをたずねたりする活動 第3学年～ペアやグループでの活動を多く取り入れ、テーマに基づいて話し合ったり、自分の感じたことを付け加えて感想を述べたりする活動</p> <p>○「話すこと [発表]」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～学校紹介のウェブサイトの内容を発表したり、自己紹介や人物紹介をしたりする。 第2学年～町の観光プランを発表したり、日本の面白いものについて紹介したりする。 第3学年～ブログを読んで意見を発表したり、学校に必要なものについての意見を伝えたりする。</p> <p>○「書くこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～自分のプロフィールや、思いや願いを紹介する文を作成したり、自分の学校の行事を伝えるメールを書いたりする活動 第2学年～自分の思いや願い、物事を説明する文を、日記やレポート形式で書いたりする活動 第3学年～自分の思いや願い、思い出などを、具体的なエピソードや理由を交えて書いたりする活動</p> <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～「You Can Do It!」のページにおいて、自分の好きなことをまとめた原稿に基づいて自己紹介する学習や、インタビューして相手の共通点、相違点を見つけるなどの発展的な学習 第2学年～「You Can Do It!」のページにおいて、自分の旅行プランを作成する学習や、グループで役割を分担して観光プランを考えるなどの発展的な学習 第3学年～「You Can Do It!」のページにおいて、過去と現在の比較から未来を予想する文を書いたり、学校に必要なものを議論したりするなどの発展的な学習</p>			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				

<p>排内 列容 ・の 分構 量成 等・</p>	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～小学校で習った単語を使って、「Let's Be Friends」で小学校の学びを中学校の学びにつなげる教材から始まり、英語の学び方ガイドで1年間英語の学び方を確認できる。実際の生活とリンクさせながら身近な人や物を紹介したり、たずねたいこと、知りたいことを考えたり、後半では時制に関連させて、現在していることを伝えたり、過去について説明したりする内容を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～第1学年の復習から始まり、内容を書き取ったりするなどの内容を踏まえ、過去の出来事について尋ねたり、自分の予定や意志を伝えたりした後に、2つ以上の物を比べたり、仮定した内容について伝えたりする内容を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～第2学年の復習から始まり、自分が経験したことを伝えたり、人や物の状態を説明したりした後に、人や物について詳しく説明したり、尋ねたりする内容を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○防災訓練や職場体験学習、修学旅行、合唱コンクールなど生徒にとって身近な題材を扱い、学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学年で、「Your Coach」では、英語学習のヒントを紹介したり、英語の歌を取り上げたりしている。 ・「Unit」および「You Can Do It!」では、言語活動を通して達成するための到達目標を明示して、CAN-DOリストに対応した評価ができるよう工夫している（全学年） <p>○使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末に、「英語のしくみ」や「Word List」（全学年）、「基本文のまとめ」（全学年）、「不規則動詞活用表」（第2、3学年）などのページを掲載している。 ・「Can-Do リスト」を掲載し到達目標を明確化している（全学年） ・全ての生徒が学習しやすいよう、判読しやすい配色、フォントにするなど工夫されている。 ・二次元コード（QRコード）を掲載するなど、使用上の便宜が図られている。 <p>○雑誌のようなポップさがあり、非常に親しみやすい。</p> <p>○明るく楽しい印象で、ワクワク感に基づくページのめくりやすさではダントツ。</p> <p>○絵柄が魅力的で、デザインへのこだわりを感じる。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>※ 中学校用教科書目録（令和3年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	61・啓林館	第1学年 第2学年 第3学年	英語・706 英語・806 英語・906	BLUE SKY English Course 1 BLUE SKY English Course 2 BLUE SKY English Course 3
取扱内容	<p>○「聞くこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～デパートでの受付の会話を聞いて店内の情報を聞き取ったり、ラジオのコマーシャルを聞いて金額などの情報を聞き取ったりする活動。 第2学年～天気予報を聞いて天気や気温を聞き取ったり、空港での搭乗案内を聞いて飛行機のフライト情報を聞き取ったりする活動。 第3学年～機内放送を聞いて到着時刻や天候などの情報を聞き取ったり、ツアーガイドの案内を聞いて年号などの情報を聞き取ったりする活動。</p> <p>○「読むこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～冬休みの思い出や日本のマンガ文化について述べた文章の内容を読み取る活動。 第2学年～アンパンマンについての説明文やニュージーランドについての対話文の内容を読み取る活動。 第3学年～ハラル・フードや広島県の語り部についての説明文の内容を読み取る活動。</p> <p>○「話すこと [やり取り]」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～放課後によくすることについて伝え合ったり、ファーストフード店で注文したりする活動。 第2学年～週末の予定について尋ね合ったり、電話で相手を誘ったり、それに答えたりする活動。 第3学年～昔から続けていることについて尋ね合ったり、食べ物などをすすめたり、それに答えたりする活動。</p> <p>○「話すこと [発表]」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～自己紹介文を発表したり、写真や絵を見て何をしているかを説明したりする活動。 第2学年～自分の好きなアニメやマンガのキャラクターを紹介したり、将来の夢を発表したりする活動。 第3学年～すべての人にとって使いやすい道具、設備を紹介したり、自分の好きな有名人を説明したりする活動。</p> <p>○「書くこと」については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～インタビューを基に人物紹介を書いたり、その日の出来事について日記を書いたりする活動。 第2学年～自分の行きたい国に行って、そこで何をするつもりなのかを書いたり、自分の学校の行事の内容やそれについての自分の意見を書いたりする活動。 第3学年～ウェブサイトに掲載する日本の伝統行事の紹介文を書いたり、中学校生活の体験をエピソードや感想を交えて書いたりする活動。</p> <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～友達にインタビューをして紹介文を作成する活動において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、友達や先生の紹介をしたり、紹介文を友達と交換し感想を伝え合ったりするなど、グループでその課題を解決することを通して、考えを広げたり深めたりする活動 第2学年～あこがれの職業を発表する活動において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、憧れの職業についてスピーチをしたり、スピーチを聞いて質問し合ったりするなど、グループでその課題を解決することを通して、考えを広げたり深めたりする活動 第3学年～日本の伝統行事を紹介する活動において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、日本の伝統行事の紹介文を書いたり、原稿を交換して読み合いアドバイスをしたりするなど、グループでその課題を解決することを通して、考えを広げたり深めたりする活動</p>			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				

<p>排内 列容 ・の 分構 量成 等・</p>	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～小学校で学習した内容や第1学年での既習内容を踏まえ、複数のUnitごとにProjectが設定されており、その中で自己紹介をしたり、友達にインタビューをして紹介文を書いたり、1日の出来事について日記に書いたりする活動を通して、系統的・発展的に学習できるような工夫。</p> <p>第2学年～第1学年で学習した内容や第2学年での既習内容を踏まえ、複数のUnitごとにProjectが設定されており、その中でホームページで学校を紹介したり、憧れの職業を発表したり、理由を明確にして自分の意見を述べたりする活動を通して、系統的・発展的に学習できるような工夫。</p> <p>第3学年～第1,2学年で学習した内容や第3学年での既習内容を踏まえ、複数のUnitごとにProjectが設定されており、有名人や歴史上の人物にインタビューをしたり、日本の伝統行事を紹介したり、あるテーマについて自分の立場を決めて意見交換する活動を通して、系統的・発展的に学習できるような工夫。</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○More Information に写真や図が多数掲載されていて、Unit で学習するテーマ内容について深く知ることができたり、Part や Read&Think の導入としても利用できたりなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○Use や Express Yourself などの表現活動で生徒が利用できるよう Word Box が用意されており、生徒の表現の幅を広げる工夫がなされている。</p> <p>○QRコードによって、生徒が予習・復習で行えることの幅がこれまでよりも大きく広がる。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>※ 中学校用教科書目録（令和3年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>